

		原 議 用
	○	業 者 用
牽引車整備 業務委託仕様書 札幌市交通局 令和8年度		
高速電車部 車両課二十四軒検修係	TEL 643-3011	札交車26第3144号

1 適用

本業務は、高速電車軌道上又は西車両基地内において、車両故障時等に救援及び西車両基地内作業等に使用する西車両基地牽引車の定期点検整備を行うものである。

2 業務実施場所

札幌市西区二十四軒1条4丁目1-2

札幌市交通局高速電車 西車両基地

3 業務対象

牽引車1号車及び2号車（仕様表は別紙1のとおり）

4 業務内容

(1) 牽引車1号車及び2号車を工場線1番線から3番線に転線する。

(2) 牽引車1号車及び2号車で一般検査整備を行う。整備内容は、別紙2に示すとおりである。

(3) 整備後、3番線からB線に転線を行い、委託者立会のもと基地内B線にて試運転を行う。試運転の際の検査項目は別紙3に示すとおりである。

(4) 牽引車1号車及び2号車をB線から1番線に転線し、元の位置に戻す。

※なお、全ての運転業務は受託者が行うものとする。

5 履行期間

契約書に示す着手の日から令和9年3月31日までとする。日程の詳細については委託者と打ち合わせのこと。

6 作業時間

原則として8時45分から17時15分まで（不具合等が発生した場合は、委託者と協議のうえ、委託者が判断する）。

ただし、委託者が行う鉄道車両の保守整備等により臨時に業務日程及び時間を限定する場合があるため、具体的な時間及び工程等は委託者と打ち合わせて実施すること。また、基地内の入出場及び安全管理については、作業当日の信号扱い及び委託者の指示に従うこと。

7 提出書類

- | | | |
|-------------|----|-------|
| (1) 業務着手届 | 1部 | 着手と同時 |
| (2) 業務主任経歴書 | 1部 | 着手と同時 |
| (3) 業務日報 | 1部 | 作業期間中 |
| (4) 業務完了届 | 1部 | 完了と同時 |
| (5) 点検整備記録表 | 1部 | 完了と同時 |
| (6) 業務工程写真 | 1部 | 完了と同時 |

8 経費の負担

本業務の遂行に要する経費のうち、西車両基地内で使用する電気・水道等、オイル廃棄処理については委託者の負担とする。定期交換部品については、委託者の支給品を使用する（別紙4のとおり）。

その他、交換部品が発生した場合は、委託者と協議のうえ支給する。

なお、本業務に必要な工具、消耗品等は、受託者の負担とする。

9 疑義

本仕様書の内容又は業務の実施に関し疑義が生じた場合は、委託者と十分協議を行うこと。

10 法令順守（コンプライアンス）の徹底

受託業務の実施にあたっては、法令違反又は不適切行為を防止するため、法令及び作業ルール等の遵守を徹底すること。

11 札幌市鉄道事業安全管理規程の遵守及び運輸安全管理の徹底

(1) 受託者は安全第一の意識を持って、札幌市鉄道事業安全管理規定で定める事項を遵守するとともに輸送の安全を確保するために社内体制を整備し、作業従事者にはこれを徹底させること。

(2) 受託者は委託者の輸送事業に係る安全管理体制に積極的に協力をするとともに、輸送の安全を確保するため、委託者との密接な連携を図ること。

12 札幌市環境マネジメントシステムの運用への協力

受託者は作業に従事する者へ札幌市の「環境方針」（下記URLを参照）を周知し、札幌市の環境配慮に対する取り組みについて理解させること。

https://www.city.sapporo.jp/kankyo/management/ems_torikumi/documents/kankyo_houshin.pdf

13 再委託の禁止

受託者は、業務の全部若しくは一部を第三者に委託してはならない。ただし、業務の一部であって業務の性質上、再委託が発生する場合は契約締結後直ちに委託者へ申し出ること。委託者がやむを得ないと認めた場合は再委託承諾願（別紙5）を書面にて提出し、委託者から再委託承諾通知により承諾を得なければならない。

以 上

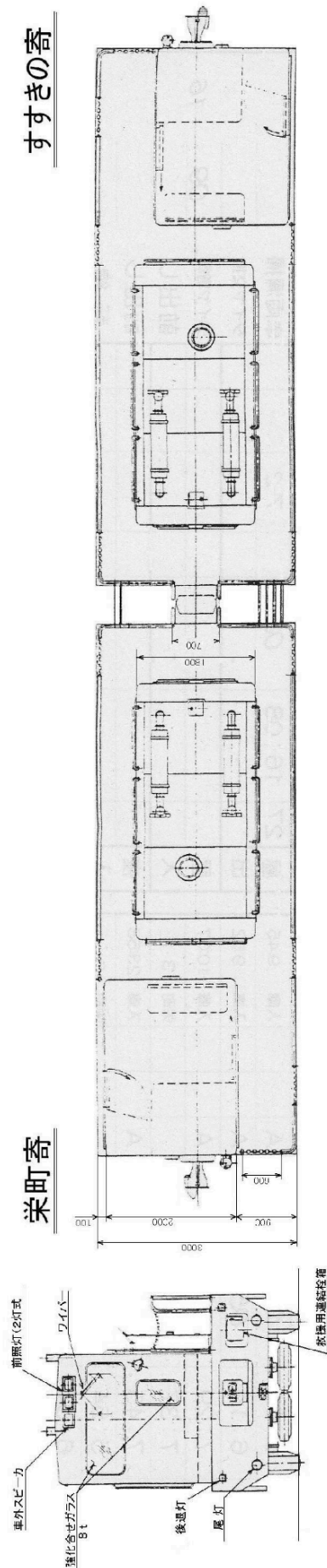
牽引車（1号車及び2号車）仕様表

最大寸法	全 長	[m/m]	18,000
	全 巾	[m/m]	3,000
	全 高	[m/m]	3,800
輪 距 離		[m/m]	2,150
軸 距 離		[m/m]	5,000
自 重		[kg]	約32,000
乗車人員		[人]	5
エンジン 日産ディーゼル RD10T04型	名称・型式	日産ディーゼル RD10T04型	
	最大出力	[ps/rpm]	390/2,400
	最大トルク	[kg・m/rpm]	150/1,400
	寸法（長×幅×高）	[m/m]	1,637×1,210×1,297
	乾燥重量	[kg]	約1,350（DRY）
パワーシフト トランスミッション TDCN-22-2002-C	コンバーター	名 称	TDCN 22-2002-C
		型 式	4-2000（MS 500）
		構 造	3要素 1段1相
		最高効率	約82%
		ストールトルク比	約4.4
	トランス ミッション	作動方式	湿式多板クラッチ式
		切替段数	正・逆転等式 2段
		減速比	1速 4,310
			2速 2,323
		寸法（長×幅×高）[mm]	1,662×1,199×1,541
		乾燥重量 [kg]	1,950（DRY）

減速機	スパイラルベベルギア・常時	噛合式	総減速比 5,610
	減速比	2,181	
終減速機	ヘリカルギア	全浮動式	
	直歯傘歯車差動式		
	減速比	2,575	
主ブレーキ	油圧空気倍力装置付きリーディング・トレーリング		
駐車ブレーキ	機械式推進軸制動内部拡張式フェイルセーフ形		

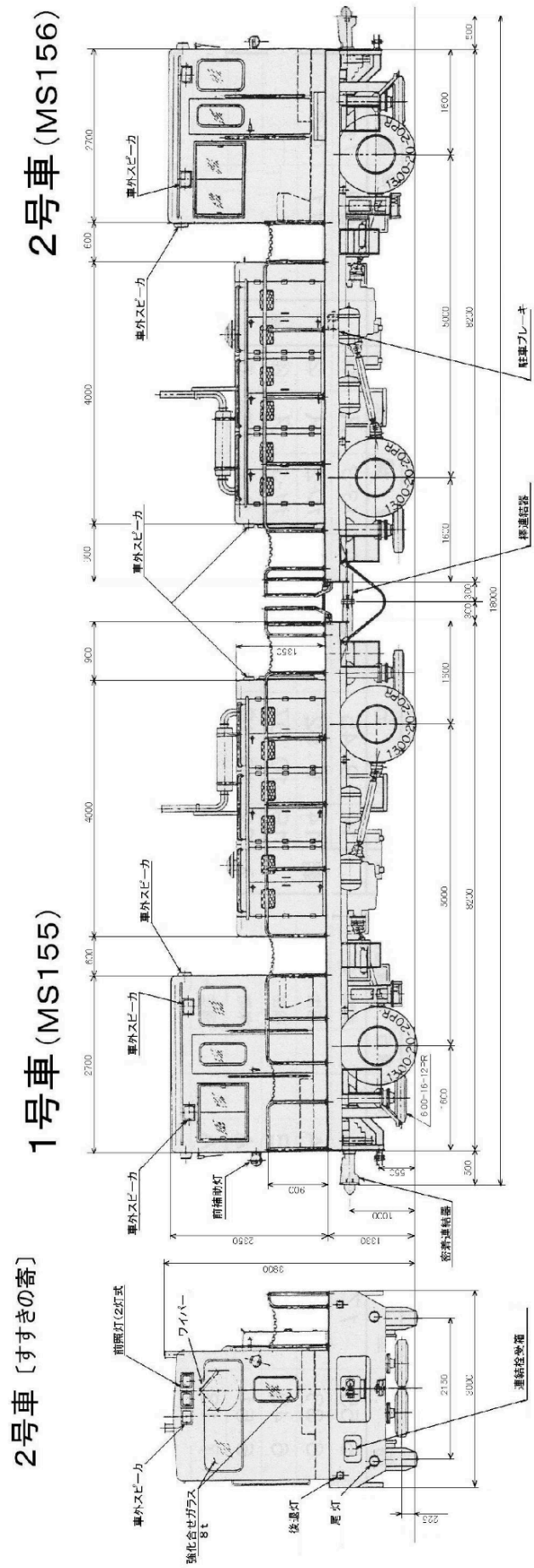
仕様	バッテリー 型式×個数-容量	[A・h]	N 200×2-200 (20)
	始動電動機	[V-kw]	24-7.5
	充電発電機	[V-kw]	24-3
	燃料タンク	[ℓ]	200
	走行タイヤ	13.00-20-202PRウレタン充填ゴムタイヤ（ラグパターン）	
	案内タイヤ	3.00-16-12PR空気入ゴムタイヤ 補助輪内蔵	

牽引車 外觀図



寄町米

附のきす



2号車 [すすきの塔]

1号車 (MS155)

2号車(MS156)

1号車 [栄町寄]

西車両基地

牽引車 1号車

一般検査整備

実施日	令和 年 月 日 ~ 月 日
エンジンNo.	
走行距離	k m
走行時間	H r

記 号	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給 油 液補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
	V	A	T	X	W	OH	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		点検整備 備時期		判 定 基 準	測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
		一 般 検 査 整 備	重 要 部 分 解 整 備					
制 動 装 置	ブレーキペダル							
	1. 遊び及び踏み込んだときの遊び	○	○	遊び10～26mm、前面板との隙間	mm			
	2. ブレーキきき具合点検	○	○					
	ブレーキレバー							
	1. ブレーキきき具合点検	○	○					
	2. ラチェット部摩耗及び損傷点検	○	○					
	ロット及びケーブル類							
	1. 緩み・がた及び漏れ点検	○	○					
	ホース及びパイプ							
	1. 漏れ、損傷及び取付状態	○	○	ブレーホース及びパイプに亀裂のないこと。 取付部の緩み、損傷のないこと				
	オイルブレーキ							
	1. 油量点検	○	○					
	2. ブレーキバルブ及びホイールシリンダ機能点検	○	○					
	3. ホイールシリンダのオーバーホール		○	カップ、シート及びパッキンは交換				
	4. ブレーキバルブのオーバーホール		○					
	5. ブレーキオイル交換		○	約2L				
	エアブレーキ							
	1. 排気音と空気圧力点検	○	○					
	2. エア漏れ点検	○	○					
	倍力装置							
	1. エアクリーナ詰まり点検	○	○					
	2. 油密及び気密点検		○					
	3. チェックバルブ及びリレバルブの機能点検		○					
	ブレーキドラム及びブレーキシュー							
	1. ドラムとライニングの隙間点検	○		隙間の基準値 0.3～0.4mm	mm			
	2. シュー摺動部分及びライニング摩耗点検	○		ライニング厚さ 呼称寸法 18mm 摩耗限度 10mm	mm			
	3. ドラムの摩耗及び損傷の有無	○		ドラム径、呼称寸法 410mm 摩耗限度 4mm	mm			

記 号	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給 油 液補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
	V	A	T	X	W	OH	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		点検整備 備時期		判 定 基 準	測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
		一 般 検 査 整 備	重 要 部 分 解 整 備					
動力伝達装置	パワーシフトトランスミッション							
	1. オイル量点検	○	○					
	2. オイルクリーナ詰まり点検		○					
	3. 油漏れ点検	○	○					
	4. トルコンオイル交換		○	85L				
	プロペラシャフト							
	1. 連結器の緩み点検	○	○					
	2. プロペラシャフト振れ点検							
	3. スプライン部のがた点検		○					
	4. プロペラシャフトジョイント及びヨーク へ給脂		○					
	デファレンシャル							
	1. 油漏れ点検	○	○					
	2. デフオイル交換		○	30L				
案内輪装置	ドライブシャフト							
	1. ねじれ及び亀裂点検		○	非破壊検査(PT)				
	その他							
	1. デファレンシャルケースなど換気孔清掃	○	○					
	2. 各部清掃	○	○					
	ホイール							
	1. タイヤの亀裂及び損傷点検	○	○					
	2. クリップボルト及びハブボルトの緩み点検	○	○					
	3. リムサイドリング及びホイールディスク の損傷点検	○	○					
	4. ベアリングがた点検		○					
	5. 案内輪軸受梁及び車軸の損傷点検			非破壊検査(PT)				
	6. ベアリング脱着点検、ベアリンググリース 交換							
	7. オイルシール交換							
	8. タイヤ空気圧力点検	○	○	タイヤ空気圧力：720kPa	kPa			
原動機	本体							
	1. かかり具合及び異音点検	○	○					
	2. 低速及び加速状態点検	○	○	アイドリング回転数 880～420rpm	rpm			
	3. 排気状態点検	○	○	排気が無色であること				
	4. エアクリーナエレメント状態点検	○	○	ドライ式のみ清掃				
	5. シリンダヘッド及びマニホールド 各部締付け点検		○	ヘッド締付トルク 21.5N・m マニホールド 締付トルク 24.5N・m				
	6. 圧縮圧力点検		○					
	7. 弁隙間点検		○	バルブ クリアランス				
				吸気弁 0.3mm	mm			
				排気弁 0.5mm	mm			

記	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給 油 液補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
号	V	A	T	X	W	OH	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目										点検整備 時期	判 定 基 準			測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
										一 般 検 査 整 備	重 要 部 分 解 整 備						
原 動 機	潤滑装置																
	1. 油洩れ点検									○	○						
	2. オイル汚れ点検									○	○						
	3. オイル量点検									○	○						
	4. オイルクリーナの詰まり点検										○						
	5. エンジンオイル交換										○						
	燃料装置																
	1. 燃料の量点検										○						
	2. 燃料洩れ点検										○						
	3. 噴射ノズル噴射圧力及び噴霧状態点検										○	噴射開始圧力 整備基準 22.45MPa			MPa		
	4. 供給ポンプ機能点検										○						
	冷却装置																
	1. 水漏れ点検									○	○						
	2. 水量点検									○	○						
	3. ラジエータキャップ機能点検									○	○						
	4. ラジエータキャップ装着状態点検									○	○						
	5. ファンベルト緩み及び損傷点検									○	○	ベルトのタワミ量 10～15mm			mm		
	その他																
	1. 冷却水比重点検									○	○	凍結温度 -20℃以下			℃		
	2. フューエルタンク内部沈殿物排出										○						
	3. フューエルフィルタ沈殿物排出										○						
	4. フューエルフィルタエレメント交換										○						
	5. 燃料系統オーバーフローバルブ点検										○						
	6. エアフィルタエレメント点検交換										○						
	7. フルフローオイルフィルタエレメント交換										○						
	8. バイパスオイルフィルタエレメント交換										○						
	9. オイルクーラーコア洗浄										○						
	10. エンジンマウンティングクッション ラバーへたり点検										○						
	保安部品																
	1. フューエルホース点検交換										○						
電 気 設 備	始動装置																
	1. ピニオンカム具合点検									○	○						
	充電装置																
	1. 充電作用点検									○	○						
	バッテリー																
	1. 液量点検									○	○						
	2. 液比重点検 (1. 2 2 以下充電)									○	○	液比重					

記	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給油 液補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
号	V	A	T	X	W	O H	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		点検整備 備時期		判 定 基 準	測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
		一 般 検 査 整 備	重 要 部 分 解 整 備					
制 動 装 置	バックプレート							
	1. バックプレート状態点検	○	○					
	センターブレーキドラム及びライニング							
	1. ドラムの取付け緩み点検	○	○					
	2. ドラムとライニング隙間点検		○	隙間、整備基準 0.2~0.3mm				
	3. ライニング摩耗点検		○	ライニングの厚さ 6.7mm 摩耗限度 2.4mm				
	4. ドラム摩耗及び損傷点検		○	ドラム径 305mm 摩耗限度 4.0mm				
	その他							
	1. 制動力制動装置の油漏れ点検	○	○					
	2. 制動制御装置、1.2ヶ月分解整備用 リペアキット部品交換		○					
	3. 空気圧力上がり具合点検	○	○	590~685kPa プレッシャー ゲージにて確認	入圧 kPa 切圧 kPa			
	4. 倍力装置（エアマスタ）1.2ヶ月分解 整備用リペアキット部品交換		○					
	保安部品							
	1. ブレーキホース点検		○					
走 行 装 置	フロントアクスル							
	1. 亀裂、損傷及び変形点検		○	非破壊検査(PT)				
	リアアクスル							
	1. 亀裂、損傷及び変形点検		○	非破壊検査(PT)				
	ホイール							
	1. タイヤの空気圧力点検		○	ウレタンフォーム充填				
	2. タイヤ亀裂及び損傷点検	○	○					
	3. クリップボルト及びハブボルト緩み点検	○	○	締付けトルク ハブボルト 294~343N・m ホイールナット 411~480N・m				
	4. リムサイドリング及びホイールディスク 損傷点検	○	○					
	5. フロントホイールベアリングのがた点検	○	○					
	6. リアホイールベアリングのがた点検	○	○					
	その他							
	1. ハブシール交換		○					
	2. アクスルシャフトオイルシール交換		○					
	3. ホイールベアリングのグリース交換		○					

記	点検 良好	調整	締付	取替	分解	オーバー ホール	修理	脱着	清掃	給油 液補充	取付	取外	研磨	測定	板金	塗装	溶接
号	V	A	T	X	W	O H	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		点検整備時期		判 定 基 準	測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
		一般 検査 整備	重要 部分 分解 整備					
電 気 設 備	電気配線							
	1. 接続部緩み及び損傷点検	○	○					
	その他							
	1. ストップスイッチの点検	○	○					
そ の 他 一 般	灯火装置							
	1. 作用点検	○	○					
	2. 汚れ及び損傷点検	○	○					
	警音機							
	1. 作用点検	○	○					
	エキゾーストパイプ							
	1. 取り付け緩み及び損傷点検	○	○					
	2. マフラー機能点検	○	○					
	エアコンプレッサ							
	1. エアタンク凝水点検	○	○					
	2. エアクリーナ詰まり点検	○	○	エンジン吸気用と兼用				
	3. コンプレッサプレッシャレギュレータ バルブ及びアンローダバルブ機能点検	○	○					
	4. 空気圧力点検	○	○	基準圧力 590～685kPa 460kPa以下 発車不可	入圧 kPa 切圧 kPa			
	車枠及び車体							
	1. ドアロック機能点検	○	○					
	2. 緩み及び損傷点検	○	○					
	その他							
	1. 各部給油脂状態点検	○	○					
2. エアタンクのチェックバルブ交換								
3. スピードメーターケーブルの給油	○	○	エンジンOil数滴					

西車両基地

牽引車 2号車

一般検査整備

実施日	令和 年 月 日 ~ 月 日
エンジンNo.	
走行距離	k m
走行時間	H r

記 号	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給油 液補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
	V	A	T	X	W	OH	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		点検整備 備時期		判 定 基 準	測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
		一 般 検 査 整 備	重 要 部 分 解 整 備					
制 動 装 置	ブレーキペダル							
	1. 遊び及び踏み込んだときの遊び	○	○	遊び10～26mm、前面板との隙間	mm			
	2. ブレーキきき具合点検	○	○					
	ブレーキレバー							
	1. ブレーキきき具合点検	○	○					
	2. ラチェット部摩耗及び損傷点検	○	○					
	ロット及びケーブル類							
	1. 緩み・がた及び漏れ点検	○	○					
	ホース及びパイプ							
	1. 漏れ、損傷及び取付状態	○	○	ブレーホース及びパイプに亀裂のないこと。 取付部の緩み、損傷のないこと				
	オイルブレーキ							
	1. 油量点検	○	○					
	2. ブレーキバルブ及びホイールシリンダ機能点検	○	○					
	3. ホイールシリンダのオーバーホール		○	カップ、シート及びブーツは交換				
	4. ブレーキバルブのオーバーホール		○					
	5. ブレーキオイル交換		○	約2L				
	エアブレーキ							
	1. 排気音と空気圧力点検	○	○					
	2. エア漏れ点検	○	○					
	倍力装置							
	1. エアクリーナ詰まり点検	○	○					
	2. 油密及び気密点検		○					
	3. チェックバルブ及びリレバルブの機能点検		○					
	ブレーキドラム及びブレーキシュー							
	1. ドラムとライニングの隙間点検	○		隙間の基準値 0.3～0.4mm	mm			
	2. シュー摺動部分及びライニング摩耗点検	○		ライニング厚さ 呼称寸法 18mm 摩耗限度 10mm	mm			
	3. ドラムの摩耗及び損傷の有無	○		ドラム径、呼称寸法 410mm 摩耗限度 4mm	mm			

記 号	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給 油 液補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
	V	A	T	X	W	OH	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		点検整備 備時期		判 定 基 準	測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
		一 般 検 査 整 備	重 要 部 分 解 整 備					
動力伝達装置	パワーシフトトランスミッション							
	1. オイル量点検	○	○					
	2. オイルクリーナ詰まり点検		○					
	3. 油漏れ点検	○	○					
	4. トルコンオイル交換		○	85L				
	プロペラシャフト							
	1. 連結器の緩み点検	○	○					
	2. プロペラシャフト振れ点検							
	3. スプライン部のがた点検		○					
	4. プロペラシャフトジョイント及びヨーク へ給脂		○					
	デファレンシャル							
	1. 油漏れ点検	○	○					
	2. デフオイル交換		○	30L				
案内輪装置	ドライブシャフト							
	1. ねじれ及び亀裂点検		○	非破壊検査(PT)				
	その他							
	1. デファレンシャルケースなど換気孔清掃	○	○					
	2. 各部清掃	○	○					
	ホイール							
	1. タイヤの亀裂及び損傷点検	○	○					
	2. クリップボルト及びハブボルトの緩み点検	○	○					
原動機	3. リムサイドリング及びホイールディスク の損傷点検	○	○					
	4. ベアリングがた点検		○					
	5. 案内輪軸受梁及び車軸の損傷点検			非破壊検査(PT)				
	6. ベアリング脱着点検、ベアリンググリース 交換							
	7. オイルシール交換							
	8. タイヤ空気圧力点検	○	○	タイヤ空気圧力：720kPa	kPa			
	本体							
原動機	1. かかり具合及び異音点検	○	○					
	2. 低速及び加速状態点検	○	○	アイドリング回転数 880～420rpm	rpm			
	3. 排気状態点検	○	○	排気が無色であること				
	4. エアクリーナエレメント状態点検	○	○	ドライ式のみ清掃				
	5. シリンダヘッド及びマニホールド 各部締付け点検		○	ヘッド締付トルク 21.5N・m マニホールド 締付トルク 24.5N・m				
	6. 圧縮圧力点検		○					
	7. 弁隙間点検		○	バルブ クリアランス				
				吸気弁 0.3mm	mm			
				排気弁 0.5mm	mm			

記	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給 油 液補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
号	V	A	T	X	W	OH	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目										点検整備 時期	判 定 基 準			測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
										一 般 検 査 整 備	重 要 部 分 解 整 備						
原 動 機	潤滑装置																
	1. 油洩れ点検									○	○						
	2. オイル汚れ点検									○	○						
	3. オイル量点検									○	○						
	4. オイルクリーナの詰まり点検										○						
	5. エンジンオイル交換										○						
	燃料装置																
	1. 燃料の量点検										○						
	2. 燃料洩れ点検										○						
	3. 噴射ノズル噴射圧力及び噴霧状態点検										○	噴射開始圧力 整備基準 22.45MPa			MPa		
	4. 供給ポンプ機能点検										○						
	冷却装置																
	1. 水漏れ点検									○	○						
	2. 水量点検									○	○						
	3. ラジエータキャップ機能点検									○	○						
	4. ラジエータキャップ装着状態点検									○	○						
	5. ファンベルト緩み及び損傷点検									○	○	ベルトのタワミ量 10～15mm			mm		
	その他																
	1. 冷却水比重点検									○	○	凍結温度 -20℃以下			℃		
	2. フューエルタンク内部沈殿物排出										○						
	3. フューエルフィルタ沈殿物排出										○						
	4. フューエルフィルタエレメント交換										○						
	5. 燃料系統オーバーフローバルブ点検										○						
	6. エアフィルタエレメント点検交換										○						
	7. フルフローオイルフィルタエレメント交換										○						
	8. バイパスオイルフィルタエレメント交換										○						
	9. オイルクーラーコア洗浄										○						
	10. エンジンマウンティングクッション ラバーへたり点検										○						
	保安部品																
	1. フューエルホース点検交換										○						
電 気 設 備	始動装置																
	1. ピニオンカム具合点検									○	○						
	充電装置																
	1. 充電作用点検									○	○						
	バッテリー																
	1. 液量点検									○	○						
	2. 液比重点検 (1. 2 2 以下充電)									○	○	液比重					

記	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給油 液補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
号	V	A	T	X	W	O H	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		点検整備 備時期		判 定 基 準	測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
		一 般 検 査 整 備	重 要 部 分 解 整 備					
制 動 装 置	バックプレート							
	1. バックプレート状態点検	○	○					
	センターブレーキドラム及びライニング							
	1. ドラムの取付け緩み点検	○	○					
	2. ドラムとライニング隙間点検		○	隙間、整備基準 0.2~0.3mm				
	3. ライニング摩耗点検		○	ライニングの厚さ 6.7mm 摩耗限度 2.4mm				
	4. ドラム摩耗及び損傷点検		○	ドラム径 305mm 摩耗限度 4.0mm				
	その他							
	1. 制動力制動装置の油漏れ点検	○	○					
	2. 制動制御装置、1.2ヶ月分解整備用 リペアキット部品交換		○					
	3. 空気圧力上がり具合点検	○	○	590~685kPa プレッシャー ゲージにて確認	入圧 kPa 切圧 kPa			
	4. 倍力装置（エアマスタ）1.2ヶ月分解 整備用リペアキット部品交換		○					
	保安部品							
	1. ブレーキホース点検		○					
走 行 装 置	フロントアクスル							
	1. 亀裂、損傷及び変形点検		○	非破壊検査(PT)				
	リアアクスル							
	1. 亀裂、損傷及び変形点検		○	非破壊検査(PT)				
	ホイール							
	1. タイヤの空気圧力点検		○	ウレタンフォーム充填				
	2. タイヤ亀裂及び損傷点検	○	○					
	3. クリップボルト及びハブボルト緩み点検	○	○	締付けトルク ハブボルト 294~343N・m ホイールナット 411~480N・m				
	4. リムサイドリング及びホイールディスク 損傷点検	○	○					
	5. フロントホイールベアリングのがた点検	○	○					
	6. リアホイールベアリングのがた点検	○	○					
	その他							
	1. ハブシール交換		○					
	2. アクスルシャフトオイルシール交換		○					
	3. ホイールベアリングのグリース交換		○					

記	点検 良好	調整	締付	取替	分解	オーバー ホール	修理	脱着	清掃	給油 液補充	取付	取外	研磨	測定	板金	塗装	溶接
号	V	A	T	X	W	O H	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		点検整備時期		判 定 基 準	測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
		一般 検査 整備	重要 部分 分解 整備					
電 気 設 備	電気配線							
	1. 接続部緩み及び損傷点検	○	○					
	その他							
	1. ストップスイッチの点検	○	○					
そ の 他 一 般	灯火装置							
	1. 作用点検	○	○					
	2. 汚れ及び損傷点検	○	○					
	警告機							
	1. 作用点検	○	○					
	エキゾーストパイプ							
	1. 取り付け緩み及び損傷点検	○	○					
	2. マフラー機能点検	○	○					
	エアコンプレッサ							
	1. エアタンク凝水点検	○	○					
	2. エアクリーナ詰まり点検	○	○	エンジン吸気用と兼用				
	3. コンプレッサプレッシャレギュレータ バルブ及びアンローダバルブ機能点検	○	○					
	4. 空気圧力点検	○	○	基準圧力 590～685kPa 460kPa以下 発車不可	入圧 kPa 切圧 kPa			
	車枠及び車体							
	1. ドアロック機能点検	○	○					
	2. 緩み及び損傷点検	○	○					
	その他							
	1. 各部給油脂状態点検	○	○					
	2. エアタンクのチェックバルブ交換							
	3. スピードメーターケーブルの給油	○	○	エンジンOil数滴				

基地構内走行時の検査項目

令和 年 月 日

項番	検 査 事 項	検査結果
①	原動機を作動させ、かかり具合が良好であること。	
②	原動機作動後、異音の発生が無いこと。	
③	アイドリング状態で、マフラーからの排気が無色に近いこと。	
④	低速(5km/h)からのブレーキの効き具合が良好であること。	
⑤	25km/hまで加速し、加速状態が良好であること。	
⑥	25km/hからのブレーキの効き具合が良好であること。	
⑦	加速時に、車両連結状態が良好であること。	
⑧	加速時に、マフラーからの排気状態が良好であること。	
⑨	走行中に異音の発生が無いこと。	
⑩	構内走行後、各部オイル周りからのオイル漏れが無いこと。	
⑪	構内走行後、冷却装置周りからの冷却水漏れが無いこと。	
⑫	構内走行後、燃料系統からの燃料漏れが無いこと。	

※ 検査結果は、「良・否」又は「有・無」で記入すること。

[illegible]

令和 年 月 日

再委託承諾願

札幌市交通事業管理者
交通局長 梅田 岳

受託者 住所
商号又は名称
職 ・ 氏名 印

業務名

履行期間	着手 令和 年 月 日 完了 令和 年 月 日		
業務概要			
再委託に付する業務	再委託先住所及び商号又は名称（職・氏名含む）	電話番号等	

※再委託する事項については具体的に記載すること。（例：構造設計、数量積算など（但し総合的企画判断は除く））

上記の事項について承諾を願います。

上記事項の再委託について承諾してよろしいか。 令和 年 月 日	課長	係長	係

※札幌市交通局使用欄

業務着手届

年 月 日

札幌市交通事業管理者
交通局長 芝井 静男

受託者	住 所	印
	商号又は名称	
	職・氏名	

業務名 _____

上記業務は、 年 月 日に着手したのでお届けします。

備考 札幌市競争入札参加資格者（物品・役務）は、電子メールによる提出（押印不要）を可とする。送信先等の提出方法は札幌市交通局の指示に従うこと。

業務主任経歴書

業務名

業務主任（氏名）（ 歳）

1 職歴、法令による免許、資格

取得年月日	免許・資格

2 最近の主な業務経歴

履行期間	業務内容	発注者

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

受託者 住 所
商号又は名称
職・氏名

印

備考 札幌市競争入札参加資格者（物品・役務）は、電子メールによる提出（押印不要）を可とする。送信先等の提出方法は札幌市交通局の指示に従うこと。

業 務 完 了 届		
年 月 日		
札幌市交通事業管理者		
交通局長 芝井 静男		
住 所		
受託者 商号又は名称		
職・氏名		印
業務名		
上記業務は, 年 月 日に完了したのでお届けします。		

備考 札幌市競争入札参加資格者（物品・役務）は、電子メールによる提出（押印不要）を可とする。送信先等の提出方法は札幌市交通局の指示に従うこと。

-----（以下、札幌市交通局使用欄）-----

受 付	年 月 日	完了を確認した職員 (氏名)	印
-----	-------	-------------------	---

課長	係長	係

この業務の完了検査に係る検査員に下記の者を命じ、 年 月 日に検査を実施してよろしいか。		
検査員 （役職・氏名）		